



令和6年8月20日
海上幕僚監部

(お知らせ)

米国主催多国間ミサイル警戒演習 (PACIFIC DRAGON24) について

海上自衛隊は、「自由で開かれたインド太平洋」の実現に資するべく、次のとおり米国主催多国間ミサイル警戒演習 (PACIFIC DRAGON24) に参加しました。

1 目的

- (1) 海上自衛隊の戦術技量の向上
- (2) 参加国との相互理解の増進及び信頼関係の強化

2 期間

令和6年7月29日(月)～8月15日(木)

3 演習海空域

ハワイ周辺

4 参加部隊

- (1) 海上自衛隊：護衛艦「はぐろ」
- (2) 米海軍：巡洋艦「シャイロー」、駆逐艦「カール・M・レヴィン」、「キッド」
F/A-18、EA-18G、MQ-9
- (3) オーストラリア海軍：駆逐艦「シドニー」
- (4) カナダ海軍：フリゲート艦「バンクーバー」
- (5) イタリア海軍：フリゲート艦「モンテクッコリ」
- (6) 韓国海軍：駆逐艦「ユルゴク・イ・イ」
- (7) オランダ海軍：フリゲート艦「トロンプ」

5 演習項目

各種戦術訓練 (弾道ミサイル対処訓練、対空戦訓練)



艦外通信を行なう隊員



外国艦近傍での航過を見守る艦長



航行する各国艦艇(豪海軍撮影)